民間奨学団体・地方自治体奨学金採用者数(平成24年度実績)

【民間奨学団体:東日本大震災以外】

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
1	修士 1月下旬	· 大学経由	帝人奨学会	貸与	修士 80,000	最短修業年限	医・薬・バイオ・理エ・エ・情報専攻の学生で修士課程へ進 学予定の者	可	1	3
'	博士 9月上旬	八十柱田	市人类于云	貝丁	博士 100,000	取应修未平败	医・薬・バイオ・理エ・エ・情報専攻の学生で博士課程へ進 学予定の者	ז	0	1
2	2月上旬	大学経由	吉田育英会	給与	修士 80,000または学校納付金 (上限2,500,000)	最短修業年限	来春、自然科学系(医・歯・獣除く)の修士課程へ進学する者	貸与奨学金のみ	2	3
2	2万工司	八十柱田		和子	博士 200,000及び学校納付金 (上限2,500,000)	取 应修未平 队	来春、自然科学系(医・歯・獣除く)の博士課程へ進学する者	可	1	1
3	2月上旬	個人申請	常磐奨学会	貸与	30,000 理系 35,000	最短修業年限	福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域出身の学部生	可	_	_
4	2月中旬	大学経由	公益信託 古屋亨記念奨学資金	給与	50,000	最短修業年限	法学部の1年次生	_	_	_
5	2月中旬	大学経由	 	給与	修士 40,000	最短修業年限	化学、機械または電気専攻の修士課程学生	日本学生支援	0	1
	2月中旬	入了小生田	7. T.	44 3	博士 100,000		化学、機械または電気専攻の博士課程学生	機構のみ可	1	1
6	2月下旬	大学経由	山岡育英会	給与	大学院生 60,000	最短修業年限	工・農学院の修士1年次生	可	2	5
7	2月下旬	個人申請	誠志ツルヤ奨学会	給与	30,000	最短修業年限	長野県出身者(県内の高校卒) 農・獣医・水産・薬学部生	日本学生支援 機構のみ可	_	_
8	2月下旬	大学経由	森下育英会	給与	25,000	最短修業年限	学部1年次生(大阪府出身者)	可	1	3
9	3月初旬	個人申請	公益信託 池田育英会トラスト	給与	17,000	最短修業年限	愛媛県内の高校卒、または愛媛県居住者の子弟 学部2年次以上、大学院生	可	-	_
10	3月上旬	大学経由	山口正栄記念奨学財団	給与	学部生 20,000 大学院生 25,000	最短修業年限	理工学系の学部3年・大学院修士1年次生(北海道内の 住民)	可	6	9
11	3月中旬	大学経由	尚志社	給与	自宅 27,000 自宅外 36,000 及び入学料・授業料実費	最短修業年限	修士1年または博士1年	不可	1	5
12	3月中旬	大学経由	二苯二乙烷钐将举时团	& E	学部生 30,000	最短修業年限	法、経済(系)、理工(系)の学部2年次生以上	旦	2	4
12	3万平均	八十柱田	三菱UFJ信託奨学財団 	給与	大学院生 50,000	取应修未平限	大学院生	ij	1	2
13	3月中旬	大学経由	北海道大学クラーク記念財団	貸与	50,000	最短修業年限	学部生	可	10	38
14	3月中旬	・ 大学経由	山田育英会	給与	15.000		学部1年次生	=	1	9
14	(追加) 8月上旬	八十柱田	шшнжх	和サ	15,000	最短修業年限	学部1~3年次生(追加)	可	5	3

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
					学部生(自宅) 35,000 (自宅外) 45,000		学部2年次生		1	3
15	3月中旬	大学経由	日本証券奨学財団	給与	修士(自宅)40,000 (自宅外)50,000 博士(自宅)45,000 (自宅外)55,000	最短修業年限	大学院生(修士課程又は博士課程の1年次生)	日本学生支援 機構のみ可	1	2
16	3月下旬	大学経由	日本建設業連合会	給与	20,000	1年	建築系専攻の学部3年以上または大学院生	可	2	2
17	3月下旬	大学経由	上田記念財団	給与	30,000	2年	土木・建築系の学部3年または修士1年	可	1	2
18	3月下旬	大学経由	大林財団	給与	50,000	最短修業年限	都市に関連ある分野の職業に将来従事しようとする学部2 年次生	日本学生支援 機構のみ可	1	1
19	3月下旬	大学経由	竹中育英会	給与	80,000	最短修業年限	学部2年次生及び大学院生(学部からの継続者)	貸与奨学金のみ 可	3	10
20	3月下旬	大学経由	日揮·実吉奨学会	給与	年額 300.000	1年	理工学系(農・水産・獣医を含み医・歯・薬学系を除く)の 学部生	貸与奨学金のみ	3	3
20	27) [· E]	八十柱田		ᄱᄀ	牛银 300,000	1+	理工学系(農・水産・獣医を含み医・歯・薬学系を除く)の 大学院生	可	3	3
21	4月初旬	大学経由	井上育英会	貸与	自宅 28,000 自宅外 30,000	最短修業年限	学部2年次生	可	4	13
22	4月初旬	大学経由	春秋育英会	半額 半額 貸与	自宅 20,000 自宅外 25,000	最短修業年限	学部生	可	2	2
23	4月初旬	大学経由	樫山奨学財団	給与	36,000	4年	学部1年次生(6年制学部・学科決定者を除く)	貸与奨学金のみ 可	1	3
24	4月初旬	大学経由	阪和育英会	貸与	50,000	最短修業年限	法·経済学部生	可	1	2
25	4月初旬	大学経由	味の素奨学会	貸与	学部生(自宅) 30,000 (自宅外) 35,000 大学院生(自宅) 40,000 (自宅外) 45,000	最短修業年限	専門課程において化学関連を専攻する学部3、4年生及び 大学院生	可	1	1
26	4月初旬	大学経由	森安大学院奨学基金	給与	40,000	最短修業年限	大学院生(博士)(医・歯・獣医を除く)	日本学生支援 機構のみ可	1	1
27	4月初旬	大学経由	中村積善会	給与	40,000	最短修業年限	学部生、大学院生	可	1	1
2,	ניי נען 1 (ז	ンマナが正山	ПИСА	貸与	64,000	最短修業年限	学部生	給与奨学金のみ 可	1	1
28	4月上旬	大学経由	清川秋夫育英奨学財団	貸与	50,000	最短修業年限	鹿児島県内の高校出身者 農・獣医・水産学部生	可	0	0
29	4月中旬	大学経由	あしなが育英会	貸与	一般 40,000 特別 50,000 大学院生 80,000	最短修業年限	申請者が20歳未満の時に保護者等が病気・災害、自死で死亡、又は著しい後遺障害で働けなくなった家庭の者(大学院生は学部で受けていた場合)	可	1	3

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
30	4月中旬	大学経由	鴻池奨学財団	給与	24,000	最短修業年限	学部2~4年次生	可	1	1
31	4月中旬	大学経由	フジシールパッケージング教育振興財団	給与	50.000	最短修業年限	理工学系(応用化学等)の学部1・2年次生	不可	1	1
	.,,,,,,	X1 #EE	222 W. W. 2223 R MANNING	44 3			理工学系(応用化学等)の修士1年次生	1.3	0	1
	4月中旬	大学経由		貸与	30,000または15,000(選択)	最短修業年限	学部生	可	2	6
32	10月初旬	大学経由	日鉄鉱業奨学会	給与	25,000	2年(通常給付) 1年(単年給付)	探鉱, 地学, 物理探査, 機械, 電気, 土木及び化学に関する学部並びに大学院生 学部3年次生ないし修士1年次生(通常給付) 学部4年次生ないし修士2年次生(単年給付)	貸与奨学金のみ 可	2	2
33	4月中旬	大学経由	フジクラ育英会	貸与	学部生 30,000 大学院生 40,000	最短修業年限	学部生、大学院生(学部生優先)	可	1	3
34	4月下旬	大学経由	 	給与	学部生 25,000	最短修業年限	学部1年生	貸与奨学金のみ	1	5
34	4月17月	入子社田	未 怀 月央子 侧 别凹	和子	大学院生 30,000	取应修未平阪	大学院(修士)1年次生	可	3	4
35	4月下旬	個人申請	Googleアニタボルグ記念奨学金	給与	3,500 ドル	1回限り	学士, 修士, 博士課程で, 情報科学分野専攻に在籍する 女子学生 英語で簡単な日常会話が可能なこと	_	-	_
36	5月初旬	個人申請	交通遺児育英会	貸与	学部 40,000~60,000	最短修業年限	保護者等が道路における交通事故で死亡、又は著しい後	可	0	2
30	ɔ⊣ᠬᠬ비	心人中胡	· 文通退几月兴云	貝子	院 50,000, 80,000, 100,000	取应修未平阪	遺障害で働けなくなった家庭の者	ы	0	0
37	5月中旬	大学経由	川村育英会	給与	学部生 20,000	最短修業年限	学部2年次生	可	0	1
37	9万平町	八子柱田	川竹月光云	和子	大学院生 50,000		大学院(修士)1年次生	ы	0	0
38	6月下旬	大学経由	大学女性協会	給与	一般·大学院生 200,000 福祉·学部生 100,000 福祉·大学院生 200,000 医学 300,000	1年(年額)	一般:大学院生 福祉:身体に障害のある学部・大学院生 医学:医、薬専攻の学生 いずれも1年以上大学に在籍している女子学生	可	0	0
39	6月下旬	個人申請	Kiyo Sakaguchi奨学会	給与	留学中の授業料 (上限3,000,000/年)	最大4年	アメリカの大学(院)に留学し、数学専攻を希望する大学生	1	-	_
40	9月初旬	個人申請	グローバル人材スカラーシップ	給与	年額 100,000	1年	学部生、大学院生	可	-	_
41	9月中旬	個人申請	仏教伝道協会	給与	単身 3,600,000/年 付帯家族がある場合 4,200,000/年	1年	博士号取得者もしくは大学院在籍者で仏教の学術研究に 従事する者	可	_	_
40	0875	Æ \ ⇔=≠	レフハ 立窓 作 閉 ム	給与	月額 100,000	最長3年	20歳以下の音楽家・音楽学習者	音楽関係以外の 貸与奨学金のみ 可	_	-
42	9月下旬	個人申請	ヤマハ音楽振興会	給与	月額 100,000	最長3年	21歳以上30歳以下で演奏家・作曲家を目指す者	音楽関係以外の 貸与奨学金のみ 可	_	_

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
43	11月上旬	個人申請	 ඊぽうと21	給与	学部 40-80万/年 大学院 60-100万/年	1年	インドシナ難民・中国帰国者の子弟等 2012年度において 学部3年以上、または大学院生	可	_	_
44	-	個人申請	電通育英会	給与	50,000		※高校予約 指定高校在籍で、指定大学の文系学部に進学する者		1	2
44	-	大学経由	电旭月火云	給与	修士 80,000	_	学部奨学生で大学院進学を希望する学生		1	2
45	-	個人申請	CWAJ奨学金	給与	年間 1,500,000	1年	1~6級の視覚障害のある学部2年次以上(4年制のみ)、または4年制を卒業する2011年度大学院進学予定の学生	貸与奨学金のみ 可	_	_
46	-	個人申請	木下記念事業団	給与	年額 600,000	最短修業年限	※高校予約 兵庫県内の指定学校在学者	可	0	3
47	-	個人申請	コカ・コーラ教育・環境財団 (日本コカ・コーラボトラーズ育英会)	給与	15,000	最短修業年限	※高校予約 翌年度に大学進学予定の者	可	2	5
48	-	個人申請	岡田甲子男記念奨学財団	貸与	50,000	最短修業年限	※高校予約 保護者が長崎県内に住所を有する者	_	1	1
49	-	個人申請	稲垣小太郎記念奨学財団	給与	35,000	最短修業年限	※高校予約 富山県内の高校在学者	可	1	1
50	-	個人申請	伊藤謝恩育英財団	給与	60,000	最短修業年限	日本の高等学校の3年に在学し、2012年に指定大学(6年制学部学科は除く)へ入学することを目指す満19歳未満の者(留学経験者は満20歳未満)	貸与奨学金のみ 可	3	6
51	-	個人申請	曹洞宗育英会	給与	30,000	最短修業年限	学部生及び大学院生 (曹洞宗門弟の子弟)	可	0	2
52	-	大学経由	戸田育英財団	給与	30,000	最短修業年限	学部・修士課程生	不可	1	2
53	-	大学経由	ゼネラル石油奨学会	給与	30,000	1年	※詳細については、工学部学生支援担当窓口に問い	合わせること	3	3
54	-	個人申請	日本通運育英会	貸与	自宅 15,000 自宅外 20,000	最短修業年限	学部1~2年次生	可	0	1
55	-	大学経由	工藤育英会	給与	20,000	最短修業年限	北海道出身の学部生	可	0	1
					合 計 (給与:31団体,貸与23	団体)			86	193

【民間奨学団体:東日本大震災】

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
1	4月中旬	大学経由	日本国際教育支援協会 三菱商事復興支援財団	給与	100,000		東日本大震災により被災し、家計支持者が死亡・行方不明・失業等の被害を受け、経済的に修学困難な者	貸与及び一時金 は可	6	7
2	5月下旬	大学経由	日本国際教育支援協会 双日復興支援基金	給与	70,000	最短修業年限	東日本大震災により被災し、家計支持者が被害を受け、 経済的に修学継続が困難な者	貸与及び一時金 は可	1	2
	合 計 (給与:2団体)								7	9

【地方自治体】

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
1	2月下旬	大学経由	札幌市教育委員会	給与	6,000	1年(継続可)	札幌市民(学資支給者が札幌居住の場合でも可)	可	9	33
2	3月上旬	個人申請	沖縄県国際交流·人材育成財団	貸与	学部生45,000 修士70,000 博士80,000	最短修業年限	沖縄在住者の子弟	不可	2	2
3	3月下旬	大学経由	山口県ひとづくり財団	貸与	43,000	最短修業年限	山口県に居住する者の子弟で学部学生	不可	0	0
4	3月下旬	大学経由	茨城県教育委員会	貸与	40,000	最短修業年限	茨城県に居住する者の子弟、 学部学生のみ	不可	1	3
5	3月下旬	個人申請	福井県ものづくり人材育成修学資金	貸与	60,000	最短修業年限	理工系大学院に在学(最終学年は除く)し、修了後福井県内ものづくり企業に勤務することを希望する者上記企業に7年間勤務した場合、返済を全額免除	可	_	_
6	4月初旬	大学経由	富山県教育委員会	貸与	51.000	最短修業年限	富山県に住所を有する者の子弟	給与奨学金のみ	0	3
	9月下旬 (2次募集)	八子作出	田山小が日女長五	更了	31,000	双 应 沙米 干	田山宗に江川で行うで古のコメノ	可	0	3
7	4月初旬	大学経由	石川県教育委員会	貸与	44,000	最短修業年限	石川県に3年以上居住している者の子弟、学部学生のみ	日本学生支援 機構とは不可	1	2
8	4月初旬	大学経由	岐阜県教育委員会	貸与	32,000 (日本学生支援機構と併用時は半額)	最短修業年限	岐阜県に居住する者の子弟、 学部学生のみ	貸与奨学金のみ 可	0	- 1
	(2次募集)				(ロネテエス)及(政府に)) / 川が16年成/		7 HP 7 - 2007	7	0	
9	4月初旬	大学経由	福島県教育委員会	貸与	35,000	最短修業年限	福島県内の高校を卒業した者で県内に6ヶ月以上居住して いた者	給与奨学金のみ 可	0	0
10	4月中旬	個人申請	北海道看護職員養成修学資金	貸与	32,000	※詳績	細については,医学部保健学科教務担当窓口に問い合わせる	ること	_	_
11	4月中旬	個人申請	奈良県医師確保修学研修資金	貸与	200,000	最短修業年限	医科大学に在学する者	_	-	_
12	4月中旬	個人申請	高知県獣医師修学資金	貸与	100,000	最短修業年限	獣医学を履修する過程に在学し、卒業後に高知県職員 (獣医師)として従事しようとする学部1年生	_	-	_
13	4月中旬	個人申請	岐阜県医学生修学資金	貸与	【第二種】 月額 100,000	最短修業年限	岐阜県出身で他の都道府県に所在する大学の医学部医 学科入学・在学者	特定の奨学金 以外は可	-	_
14	5月上旬	大学経由	新潟県教育委員会	貸与	41,000	最短修業年限	新潟県に居住する者の子弟、学部学生のみ	日本学生支援 機構1種とは不 可	0	0
15	5月中旬	大学経由	八戸市教育委員会	貸与	40,000	最短修業年限	八戸市に2年以上居住する者の子弟、学部学生のみ	可	0	0
16	5月下旬	個人申請	新潟市教育委員会	貸与	年額 400,000	最短修業年限	新潟市に居住する者の子弟	可	-	_
17	5月下旬	大学経由	福井県教育委員会	貸与	修士 84,000 博士 117,000	最短修業年限	福井県に居住する者の子弟で、大学院生	不可	0	0
18	6月下旬	個人申請	上越市教育委員会	貸与	30,000	最短修業年限	上越市に居住する者の子弟	可	_	_

番号	募集時期 ※1	応募方法	奨学団体名	形態	奨学金月額(円)	期間	出願資格等	他奨学金 との併給	H24年度 採用者数 ※2	在籍奨学生数 (H25.3.31現在) ※3
19	-	個人申請	新冠町教育委員会	貸与	50,000	1年	新冠町に居住する者の子弟	1	0	1
20	-	個人申請	富山市教育委員会	貸与	41,000	最短修業年限	富山市に居住する者の子弟	不可	1	1
21	-	個人申請	北九州市教育委員会	貸与	45000	最短修業年限	北九州市に6ヶ月以上居住する者の子弟	不可	0	1
22	-	個人申請	富山県看護学生修学資金	貸与	36,000	最短修業年限	将来富山県内で看護職員として勤務することを希望する看 護学生	_	0	1
					合 計 (給与:1団体, 貸与21団	本)			14	48

※1:募集時期は平成24年度の実績であり、年度により異なることがある。

※2: 平成24年度採用者数は在籍奨学生数に含まれる(内数)

※3:在籍奨学生数は高校等での予約採用者を含む。また、年度途中辞退者は除く。